

成長産業で活躍する場つくる

昨年、過去最高の投資額を実現

山口県 座談会



村岡 嗣政 知事

山口県は活発な投資が続いています。まずは産業経済の現状から伺います。

村岡 コロナ禍が明けて人の交流が活発化し、社会経済活動が正常化してきた。投資も堅調で、2023年、24年と過去最高を更新している。企業誘致では日本ゼオン、丸一鋼管といった半導体・素材関連企業の大型投資が立て続けに実現した。ただ物価高で価格転嫁が難しい中小・小規模事業者は深刻な影響を受けており、事業活動を守るためにも本県は物価高騰緊急対策として事業者の負担軽減に向けた支援策を継続してきた。具体的には物流分野のデジタル変革（DX）支援や、電子商取引（EC）販売に係る送料を県が支援

山口県の村岡嗣政知事は「優れた地域資源を成長のエンジンとして、未来に向けた県づくりを力強く進める」と訴える。産業分野においては、世界的に市場が拡大している医療や半導体・蓄電池産業の集積を進めるとともに、山口県の特徴であるコンビナートの脱炭素化にも取り組む。また労働人口の減少に関しては、若者の定着や女性活用、また外国人労働者の雇用促進など、2025年度当初予算案でさまざまな施策を打ち出した。本座談会は村岡知事と産学金それぞれのトップをお招きし、特徴ある産業の成長促進と雇用施策など、県政の課題や展望を語り合った。

県内企業の魅力向上を後押し

全国的に人手不足で雇用難が深刻です。山口県は若者の流出も激しく企業は採用に苦労しています。

村岡 確かに地場企業の雇用難が続いており、人材の不足は深刻化している。特に山口県の人口減少は加速度的に厳しさを増しており、若者や女性の県外流出に伴って生産年齢人口の減少が多くなると深刻な人手不足を引き起こしている。企業経営者の皆さんもまずは人手不足をなんとかしてほしいと訴えている。

この問題は大変深刻だ。ただ人口減少は全国のおおんなじ地域で加速しており、少子化の歯止めは難しい。本県の産業が持続的に発展するために、若者の県内就職と定着を促すことで県内産業を担う人材を確保することが課題だ。

―25年度予算案は人材の確保・定着に目配りされています。

村岡 新年度予算では、人材の確保・定着に重点的に取り組む。若者の就職・定着支援では、大学進学前後の学生への情報発信体制の強化により、若者と企業のつながりを創出するほか、外国人材の確保と定着のため、ベトナムやインドネシアの現地に拠点を設置する。また、若年層の賃上げを行った中小企業への支援や、奨学金返還支援制度を創設した企業に対する奨励金の支給のほか、若者の希望にかなう就業環境が整うよう、デジタル技術の活用による新しい働き方の導入支援や男性育休の取得実績に応じた奨励金支給など、県内企業の魅力向上を後押しする。いずれにしても人口減少は県政の最重要課題であり、子育て環境の整備をはじめ引き続き総力を挙げて取り組む。

―医療や半導体・蓄電池など新産業創出にも力を入れています。産学分野のイノベーションについてお考えをお聞かせ下さい。

村岡 医療、半導体、自動車、化学など、山口県には素晴らしい企業が数多く集まっている。このうち医療関連ではこれまで50件を超える事業化が実現しています。また、半導体も本県には部材材が世界的に高いシェアを誇る企業が立地している。私が知事就任以来300件以上の誘致と、7400人を超える雇用を実現した。投資も24年は過去最高

―全国的に人手不足で雇用難が深刻です。山口県は若者の流出も激しく企業は採用に苦労しています。

村岡 確かに地場企業の雇用難が続いており、人材の不足は深刻化している。特に山口県の人口減少は加速度的に厳しさを増しており、若者や女性の県外流出に伴って生産年齢人口の減少が多くなると深刻な人手不足を引き起こしている。企業経営者の皆さんもまずは人手不足をなんとかしてほしいと訴えている。

この問題は大変深刻だ。ただ人口減少は全国のおおんなじ地域で加速しており、少子化の歯止めは難しい。本県の産業が持続的に発展するために、若者の県内就職と定着を促すことで県内産業を担う人材を確保することが課題だ。

―25年度予算案は人材の確保・定着に目配りされています。

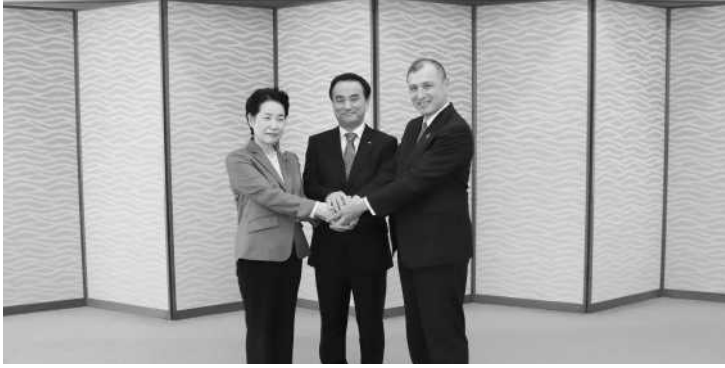
村岡 新年度予算では、人材の確保・定着に重点的に取り組む。若者の就職・定着支援では、大学進学前後の学生への情報発信体制の強化により、若者と企業のつながりを創出するほか、外国人材の確保と定着のため、ベトナムやインドネシアの現地に拠点を設置する。また、若年層の賃上げを行った中小企業への支援や、奨学金返還支援制度を創設した企業に対する奨励金の支給のほか、若者の希望にかなう就業環境が整うよう、デジタル技術の活用による新しい働き方の導入支援や男性育休の取得実績に応じた奨励金支給など、県内企業の魅力向上を後押しする。いずれにしても人口減少は県政の最重要課題であり、子育て環境の整備をはじめ引き続き総力を挙げて取り組む。

―医療や半導体・蓄電池など新産業創出にも力を入れています。産学分野のイノベーションについてお考えをお聞かせ下さい。

村岡 医療、半導体、自動車、化学など、山口県には素晴らしい企業が数多く集まっている。このうち医療関連ではこれまで50件を超える事業化が実現しています。また、半導体も本県には部材材が世界的に高いシェアを誇る企業が立地している。私が知事就任以来300件以上の誘致と、7400人を超える雇用を実現した。投資も24年は過去最高

日本ゼオンが新プラント建設 企業進出相次ぐ

日本ゼオン株式会社 新プラント建設協定調印式



村岡知事(中央)は日本ゼオンの大型投資に、経済活性化と雇用両面で期待する(右は豊嶋哲也社長)

山口県は2024年度に企業進出が相次いだ。日本ゼオンは、光学部品などに使用する高機能樹脂を製造する新プラントを周南市に建設すると6月に発表した。投資額は約700億円、28年度に操業を始める。

また丸一鋼管とグループ会社の丸一ステンレス鋼管の2社も、ステンレス鋼管事業の拡大を目指して新工場を下関市に建設すると8月に発表した。総投資額は480億円と下関市では過去最大の投資規模で、27年の操業を予定している。

出席者

山口県知事

山口大学学長

山口フィナンシャルグループ社長CEO

田辺三菱製薬工場取締役小野田工場長

ミヤハラ社長

〈司会〉日刊工業新聞社 西部支社長 武田 則秋

村岡 嗣政 氏

谷澤 幸生 氏

棕梨 敬介 氏

杉本 昌陽 氏

松原 忠彦 氏

山口県 ～産業団地のご紹介～



① 長州出島

臨海 大規模用地

- 産業エリアと物流エリアが隣接
- 公共岸壁(-12m)あり。東アジアへの展開も視野

分譲中面積 14.5ha

分譲価格 19,600円/㎡～

② 木屋川工業団地

IC近接 工業用水

- 高速ICに近く交通アクセス良好 (小月IC 約4km)
- 工業用水、電力 (110kv) 等産業インフラが充実

分譲中面積 11.5 ha

分譲価格 60,000円/坪 (個別応談)

③ 防府第二テクノタウン

臨海 大規模用地

- 重要港湾近接 (三田尻中関港 約2km)
- 各種アクセス良好 (山口宇部空港 約38km、山陽新幹線新山口駅 約19km 防府西IC 約8.7km、防府東IC 約9.1km)

分譲中面積 約11.2ha

分譲価格 個別応談



＜10のセールスポイント＞

- 良好な交通アクセス
- 豊富な産業人材
- 産業インフラニーズに対応
- 優れた住環境
- 充実した優遇制度

立地環境

- 東アジアのゲートウェイ
- リスク分散の適地
- 充実した産業集積
- 多彩な産業団地・事業用地
- ワンストップサービスの推進



長州出島

詳しくはネットで検索

山口県 立地

検索

または



お問い合わせ先

山口県産業労働部 企業立地推進課 TEL 083-933-3145
山口県東京事務所 東京企業誘致センター TEL 03-3502-3355
山口県大阪事務所 大阪企業誘致センター TEL 06-6341-0755

産業集積と人材の定着を進める



田辺三菱製薬工場 杉本昌陽 取締役小野田工場長

「はじめて自己紹介をお願いします。」
杉本 田辺三菱製薬工場は従業員500人超で医薬品の製造販売を手がける。小野田工場(山口県山陽小野田市)と吉富工場(福岡県吉富町)があるが、小野田工場は今年100周年を迎える。

松原 ミヤハラは創業45周年。食品機械や電子部品、医療機器メーカーの関連機械や金属部品を製造し、請け負う仕事は国内外の最先端の企業ばかりだが、中小企業のため技術の継承が課題だ。「技術の継承にまずは人材が必要だ。」

谷澤 「知の創造」といふ言葉は、人材の育成により地域に世界に貢献する山口大学を掲げる本学は、創造的な研究の推進とともに、人材育成を重要なミッションとしている。中でも人材育成は25年4月に学士課程として「ひと・まち未来共創学環」を開設する。人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力と、数理的素養を含む分析力を基礎に新たな価値創出につなげる文系DX人材育成を目指す。また文系大学院の一部を改組して「人間社会科学研究所」を設置する。さらに26年には工学部を改組し「情報学部(仮)」の設置を構想するなど、時代に即した人材を育てる。

「経済支援で地方創生の役割を担う金融グループ」のお考えは、
「山口県は脱炭素への設備投資や工場設備のDX化など積極投資が増えている。24年の企業誘致に伴う設備投資額は過去最高の1480億円に達した。ただ世界経済は不透明な点も多い。引き続き地域の状況を注視し、地域の皆さまと「同じ船」に乗り、パートナーと資本業務提携を結んだのも、まちづくりなど新たな地方創生の姿を示すため。実行なくして地域の成長なく、実行こそが重要なことだ。」

田辺三菱製薬工場は排出量実質ゼロの取り組みを支援するため、さまざまな金融・非金融ソリューションをそろえて対応している。地銀という形態にとられない地域課題解決のプラットフォーム「オマージュ」を志向しているが、東証プライム市場の戦略的コンサルティング会社ドリームインキュベータと資本業務提携を結んだのも、まちづくりなど新たな地方創生の姿を示すため。実行なくして地域の成長なく、実行こそが重要なことだ。

「医療産業の創出、また可能性について村岡知事がお考えは、
村岡 本県には製薬・医療機器大手の集積や、山口大の優れた研究シーズが大きな強みとなっている。これまでもハイドルが高い分野で50件を超える事業化が実現したが、とりわけ再生医療分野では新たな補助制度を活用して、山口大と大手化学メーカーによる細胞シートを使った再生医療製品の美用化を目指す新たなプロジェクトも始まった。新たな治療法確立や雇用拡大に期待している。」

山口大学 谷澤幸生 学長



技術開発の質とスピード前進 知の創造で地域と世界に貢献 新たな治療法や雇用増に期待

杉本氏
谷澤氏
村岡氏

実行なくして地域の成長なし 多角化と産学連携が分岐点に

松原氏
松原氏

杉本 どの産業もグローバルな競争が激化している。山口県は世界に貢献する産業を育てる必要がある。山口県は世界に貢献する産業を育てる必要がある。



横濱ゴム株式会社 認定工場
富士高圧フレスキナル株式会社
代表取締役社長 藤井 淳
代表取締役専務 藤井 淳
本社 〒743-0063 山口県光市島田6丁目2番20号
TEL(0833)71-1550代 FAX(0833)71-1585
http://www.fujikoatsu.co.jp

産業プラントから精密部品加工・組み立てまで「約束を守る」開発総合メーカー
株式会社 アルモウルド
本社工場 / 〒759-0207 山口県宇部市際波1770-1
TEL (0836)41-1181 FAX (0836)83-2486

中国電機サービス社
SHIMONOSEKI
〒752-0927 山口県下関市長府扇町5番1号
TEL(083)248-3111(代表) FAX(083)248-3128

地方独立行政法人 山口県産業技術センター新規導入機器のご紹介

1.アミノ酸分析装置
試料中に含まれる生体アミノ酸(41成分)を一度に定量する装置です。

2.熱分析システム
示差走査熱量計(DSC)、動的粘弾性測定装置(DMA)、熱機械分析装置(TMA)の3種類の機器からなり、有機物やプラスチック、セラミックス、金属材料の熱分析を目的とする分析システムです。

示差走査熱量計(DSC)
有機物やプラスチック、セラミックス、金属材料の状態変化による吸熱反応や発熱反応等の相転移を測定する装置です。

熱機械分析装置(TMA)
試料温度を変化させながら、試料の寸法変化を測定する装置です。

動的粘弾性測定装置(DMA)
高分子材料に周期的な振動荷重を与え、弾性や粘性を温度の関数として測定する装置です。

これらの機器は、(公財)JKAのオートレースの補助を受けて導入しました。

機械・電気系 研究員募集中!!

技術支援部技術相談・支援室
〒755-0195 山口県宇部市あすびあ四丁目1番1号
Tel:0836-53-5053 Fax:0836-53-5070
E-mail:soudan@iti-yamaguchi.or.jp

選択肢をつくる。
希望をつくる。

なんでも選べるこの時代に、
まだ選択肢が足りない世界があります。
そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、
たくさんの希望につながります。
だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた
薬づくりの力を生かして、
さまざまな分野で、挑みつづけていきます。
そこに待っている人がいるかぎり。

田辺三菱製薬
https://www.mt-pharma.co.jp/

MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学
ひと・まち
未来共創学環

2025年4月 Start
—新たな価値創出につなげる
文系DX人材の育成—

心理学
社会科学
データサイエンス・デジタル技術

ひと・まちの未来はここから始まる

<お問い合わせ>
山口大学ひと・まち未来共創学環設置準備室
〒753-8511 山口県山口市吉田 1677-1
メール: cci@yamaguchi-u.ac.jp
HP: https://www.yamaguchi-u.ac.jp/faculty/cci/index.html

地域の豊かな未来実現に向け



ミヤハラ 松原忠彦社長

杉本 大学のシースと企業のニーズを結び話を
する中で、今はウエブシ
ステムが発達しているの
でウエブ会議での議論で
十分という人もいます。世
界中のどこにいてもウェブ
を通して話ができる
が、共同研究する以上は
対面での議論も必要で、
日頃の密なコミュニケーション
だからこそ生まれる
発見もある。共同研究
のさらなるメリットとし
て時間をかけて相手を知り、企業と学生とが出会
う良い機会が得られるこ
ともある。地方でもに

活動するにあたって、そういう連携は重要であり、大事にしている。

——山口FGも働き方改革に積極的です。

柳梨 働きやすい職場環境づくりに努めており、24年は男性社員の育児休業取得率100%も達成した。山口県は就職進学の機に若い女性がいま外へ出て行く。これを防ぐには価値観の多様化に基づき活躍できる地域という風土づくりが大切だ。女性活躍の取り組みとして相互研鑽のネットワーク「なでしこ塾」

の構築、キャリア意識の醸成の場「Women's Day」開催など、社員意識改革に向けた取り組みを進めている。22年3月末には1・2％だった女性管理職比率は、25年3月末に8％まで高まる見通しだがまだ十分ではない。価値観の多様化に基づいた働きやすい環境や、地域づくりに引き続き取り組んでいく。

谷澤 本学は大学院生を含む1万人が在学する総合大学だが、このうち県内出身者は約25％

だ 県内就職率も同じくらいで十分とはいえない。学生に県内企業を知ってもらうなければ県内就職には結びつかない。24年にキャリア教育・就職支援を総合的に行う「キャリアセンター」を開設した。引き続き山口県の魅力、企業の魅力をしっかりと学生に伝える。

杉本 人手不足に関しては危機感を感じている。人材の流動化が言われて久しいが、それをかきなら実感している。どうしても定着してくれるのか、また入社してくる

定着を促す 杉本氏
足の解消を 村岡氏

材は重要です。

イノバーションに人材は重要です。

松原 イノバーションを起すには企業誘致は大きな起爆剤になる。最終的には人材をどうするかだが、中小企業は優秀な人材の確保が難しい。

当社は厳しいなかでも男女、国籍関係なく幅広い採用を意識している。半導体・蓄電池分野の育成検討会に参加して、この分野の専門人材を育てる半導体努力している。人材の半数が県外に流出という深刻な状況の中でどれだけ県内に残ってもらうか。これは自助努力はうか。これは自助努力は当然だが、産学公金がさらに連携強化して情報共

FG 棕梨敬介

採用 け入
秀な
れも
ネッ
工夫
グラ
流性
S
けれ
ない
また
村
解消
山
で就
整え
ター
高の

活躍できる風土づくりが大切
SNSの情報発信で採用強化
キャリアセンターで魅力伝達

谷澤氏
 松原氏
 椋梨氏

製造業の事業内容は若者になかなか伝わらない。当社は顧客との守秘義務や機密事項も多く、外部に発信できないジレンマもある。地元の周南地域



山口銀行



「半導体・バイオ医薬・水素エネルギー装置ソリューション」
超クリーンなバイピングユニットから超高圧バイピングユニットまで設計施工

 株式会社 **テックソウエル**

桐井工場 〒472-0034 山口県萩市市田中1345-1 TEL:0820-23-3817 FAX:0820-23-3818
山口工場 〒754-0804 山口県山口市山手1-140 TEL:0820-35-3200 FAX:085-988-3201
平生事務所 〒742-1104 山口県美郷平生町宇佐々253-11 TEL:0820-25-3017 FAX:0820-25-3017

<http://www.tecsowell.co.jp/>

地球よ、
その声に
応えたい。

挑戦の先に答えはある。

ZEON

日本ゼオン株式会社
www.zeon.co.jp



TAIKO
HOLDINGS

Next

この星のより良き流れをつくりだす

大晃ホールディングス株式会社

〒742-1511 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施209-1
TEL. 0820-52-3111 (代) FAX. 0820-52-2127



大晃機械工業株式会社



MarFlex
MarFlex Holding B.V.



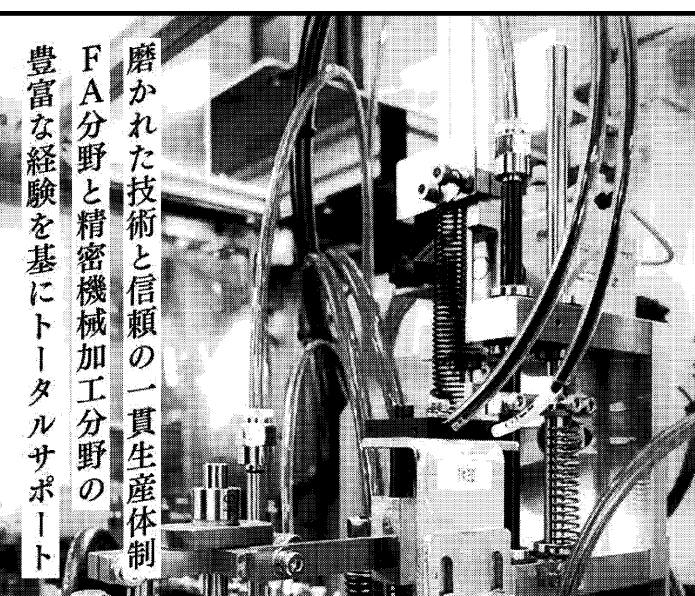
株式会社
テクノメイト



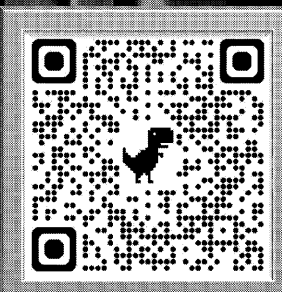
山陽設計工業株式会社



中国電機サービス社
SHANGHAI



磨かれた技術と信頼の一貫生産体制
FA分野と精密機械加工分野の
豊富な経験を基にトータルサポート

各種自動化省力化機械設計/製作/組立

ミヤハラ

株式会社 本社/工場 山口県周南市大字栗屋50-47 TEL 0834-25-1158

日刊工業新聞社は **山口県経済界を応援します**

じぶんの
人生から
出ていこう。

宇宙に果てが あるのか ないのか
知らない けれど。

いま ここから、
どれだけ 遠くへ 行けるのか、
ただそれを 試したい。

人生が冒険 ならば。

人生が 一度しかない ならば。

心は、感情は、精神は、
同じ地点に 居続けられる だろうか。

動けば、必ず 動き出す。

はじめれば、必ず はじまる。

仕事 という名の この冒険の
あしたを あさってを、
僕は 幸運にもまだ 全く知らない。

仕事は、 じぶんを 閉じ込めない。
むしろ 逆でしょう。 逆。

山口銀行

この世界で。
この街で。
このじぶん。

YMfg